


11月

- 2日 第62回おはら祭(～3日)
- 10日 第2回わくわく福祉交流フェア
- 16日 札幌市・鹿児島市 観光・文化交流協定締結
- 24日 桜島火山爆発総合防災訓練

東京ドーム約27個分、約127万㎡もの広大な土地に、太陽光パネルが約29万枚設置された、国内最大規模のメガソーラー発電所が完成しました

●4日 鹿児島七ツ島メガソーラー発電所竣工記念式典



10月

- 12日 アジアン・鹿児島2013「第8回かごしまアジア青少年芸術祭」(～13日)
- 14日 市民生き生きスポ・レクフェスタ2013(～11月24日)
- 20日 2013市電・市バスゆーゆーフェスタ
- 26日 グリーンファーム開園1周年記念「秋の里山フェスタ」(～27日)

●26日 薩英文化祭・薩英戦争シンポジウム




明治維新150年カウントダウン事業の今年のテーマである「薩英戦争」に関するイベントとして開催されました

9月

- 4日 第2回すこやか長寿まつり(～10月5日)
- 20日 「明治日本の産業革命遺産」が平成25年度の世界文化遺産国内推薦案件に決定
- 24日 「桜島・錦江湾ジオパーク」誕生(日本ジオパークに認定)
- 29日 鹿児島東西道路(鹿児島IC～建部IC)開通

●13日 ホワイトタイガーの赤ちゃん一般公開開始




平川動物公園で5月に誕生したホワイトタイガーの雄「リク」と「カイ」、雌の「メイ」が一般公開されました

8月

- 1日 こども医療費助成制度の対象者を小学6年生までに拡大
- 1日 中央公民館リニューアルオープン
- 10日 かごしま文化情報センター(KCIC)オープン
- 22日 市立美術館入館者500万人達成
- 24日 第13回かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会

●9日 英語圏の国際交流アドバイザーとしてヨルダン・ホワイトさん(アメリカ・ワシントンDC出身)に委嘱状を交付




今後1年間、国際交流に関する情報発信やイベントの企画などの活動を行います

7月

- 1日 世界文化遺産登録と桜島・錦江湾ジオパーク推進の広報・啓発用ラッピング電車運行開始
- 21日 火山シンポジウム
- 24日 下野竜也氏に鹿児島市ふるさと大使を委嘱

●20日 国際火山学地球内部化学協会2013年学術総会(IAVCEI 2013)(～24日)



43の国と地域から1000人を超える火山学者が本市を訪れ、火山学に関する研究発表が行われました



今年1年の市政の出来事カレンダー

1月

- 10日 サンエールかごしま入館者500万人達成
- 11日 桜島火山爆発総合防災訓練
- 12日 福岡県福津市で鹿児島の物産と観光展開催(～14日)
- 29日 Jリーグなどのスポーツチームの鹿児島春季キャンプ(～3月3日)

●25日 セーフコミュニティ取組宣言



世界基準の安心安全なまちの構築を目指し、WHO(世界保健機関)が推進する「セーフコミュニティ」の認証取得に取り組むことを宣言しました

2月

- 1日 サンエールフェスタ2013(～3日)
- 15日 第3回消費生活エキスポかごしま(～18日)

●24日 第33回ランニング桜島大会




今年は大正噴火100周年イベントとして開催。県内外から5200人を超えるランナーが参加しました

3月

- 3日 サイクルフェスタin桜島2013
- 9日 白くま黒豚電車(でんでん)運行開始
- 25日 災害時における福祉避難所設置に関する協力協定締結

●26日 市立科学館リニューアルオープン




今回のリニューアルで、桜島など鹿児島ならではの地域資源を題材にした展示が充実しました

4月

- 15日 中国語圏の国際交流アドバイザーとしてコウ・セイテイさん(中国・北京市出身)に委嘱状を交付
- 24日 海音寺潮五郎記念館からの寄附目録贈呈

●23日 旧島津氏玉里邸園茶室の公開




傾斜していた建物や屋根瓦・内壁・建具の修復のほか、水屋の復元などの改修を行いました

5月

- 1日 谷山市民会館リニューアルオープン
- 8日 第23回椋鳩十児童文学賞授賞式
- 8日 防災点検
- 14日 明治維新150年「維新のふるさと鹿児島市」PRキャラバン隊(薩摩観光維新隊)発足
- 19日 第16回渋谷・鹿児島おはら祭
- 24日 平川動物公園ホワイトタイガーの赤ちゃん(3頭)誕生

●10日 かごしま水族館イルカの赤ちゃん誕生




チークとラスターの間に誕生したイルカの雌の赤ちゃん。たくさんの応募の中から「メイ」と名付けられました

6月

- 6日 魚霊祭
- 24日 資源物回収活動実施優良団体表彰式
- 25日 防災教育出前トーク(～7月9日)

●7日 鹿児島防災シンポジウム



平成5年の8・6豪雨災害から20年の節目を迎え、当時の状況を振り返り、今後の防災対策に生かす課題や教訓を考える防災シンポジウムが開催されました。防災や気象の専門家、森市長などのパネリストが、水害に対する備えの重要性などを訴えました